

## 学校歯科保健功労内閣総理大臣表彰 内閣総理大臣賞受賞

希望掲載時期	<input type="checkbox"/> 事前告知を希望 <input checked="" type="checkbox"/> 当日取材を希望
日時	令和8年3月26日(木) 午後1時～
場所	駒ヶ根市役所 本庁舎 市長応接室(2階)
参加者	赤穂南小学校学校歯科医 横田克彦医師、菅沼香医師、赤穂南小学校池上浩人校長、市長、教育長
内容	<p>今回、赤穂南小学校は「学校歯科保健功労内閣総理大臣表彰 内閣総理大臣賞」を受賞しました。</p> <p>この賞は「文部科学大臣賞」を受賞後3年以上経過した学校の中から、受賞後も優れた学校歯科保健活動を展開し、さらに周辺の学校・地域の模範となるような特色ある実践を行っている1校のみが受賞できる賞です(全国で1校のみ)。</p> <p>赤穂南小学校は、これまで全日本学校歯科保健優良校表彰の対象校として数多く推薦されています。最優秀校として継続的に高く評価されて表彰された経験もあり、赤穂南小学校の今までの学校歯科保健の優れた活動が評価されました。</p>

### 【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 教育委員会 子ども課 教育総務係

(課長) 水野 (係長・担当) 倉田

TEL : 0265-83-2111 内線 711 FAX : 0265-83-2181

E-mail : kyoiku-somu@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかっぱ」

## 【内閣総理大臣賞】

### ○目的

学校保健統計調査結果から、近年の、幼児・児童生徒に対する学校歯科保健指導の重要性はますます高まっている。こうした中で、日本学校歯科医師会、日本学校保健会、文部科学省等の主催・後援によって、『全国学校歯科研究大会』が実施されている。本表彰は、当研究大会にて、「活動の継続性・定着度」「周辺校への伝播」等、優れた実績を上げていると最高評価を受けた学校（園）が受賞できる。こうした表彰を行うことで、学校歯科保健活動の水準の定着、維持、さらなる進化に加え、周辺校（園）、地域への効果波及が期待される。

### ○講評

本賞は、「文部科学大臣賞」受賞後3年以上経過した学校（園）の中から、受賞後も優れた学校歯科保健活動を展開し、さらに周辺学校・地域の模範となるような創意工夫、特色ある実践を行っている【1校】のみが受賞できる。（全国で1校のみ）

「文部科学大臣賞」を受賞することも大変名誉なことであるが、それも容易には受賞できない。

今回受賞の栄に浴された、赤穂南小学校については、これまで全日本学校歯科保健優良校表彰の対象校として数多く推薦されており、そして最優秀校として継続的に高く評価されて表彰された経験を有しており、学校歯科保健の優れた活動が評価されたものである。

### ○受賞に至った環境

- ・平成13年に「歯科指導研究校」の指定を受けた折から、有効で、有意義な、持続可能な歯科保健指導に取り組み続けている。
- ・2名の学校歯科医が、歯科検診以外に、日常的に学校・児童と関わり、歯科指導、食育等への尽力をいただいている。
- ・児童の実態を元に、学校歯科医からの助言を参考に、養護教諭が「年間歯科指導計画」を立てる。教職員の理解と協力を得てそれに沿った実践をこつこつと重ねている。
- ・児童会活動にも「歯科保健」を位置づけ、子どもから、その重要性や、虫歯予防の方法等について発信する機会を設けている。
- ・本取り組みについて、PTA、家庭の理解が得られており、前向きに協力いただけている。
- ・本取り組みの重要性を教育委員会及び校長が理解し、次世代に確実に引き継いできている。